



平成14年
7月25日号

No.1100

●毎月5・15・25日発行

広報 かもがわ

●編集発行・鴨川市役所秘書課
広報広聴係
●電話・0470(93)7827
●FAX・0470(93)7850
●鴨川市横渚1450
●郵便番号・296-8601



無投票で4選を果たした本多市長

本多市長が無投票4選

本多市政 4期目がスタート
7月17日
初登庁

「変化は、チャンス」 活力に満ちたふるさとづくりを

就任のあいさつ

市長 本多利夫

市長選挙で無投票4選を果たした本多利夫市長(62)が、7月17日、市庁舎玄関前で市職員が出迎える中、初登庁した。就任式では、市政4期目を担当するにあたり「変革の時代、変化はチャンスであると捉え、一層の情熱、さらには強いリーダーシップを持って、市政の運営にあたっていきたい」と豊かさを実感できる活力に満ちたふるさとづくりへ意欲と抱負を力強く述べました。

このたびの鴨川市長選挙にあたり市民の皆様にご信任を賜り、無投票というご負託のもと、無投票当選の栄に浴し、引き続き市政を担当させていただくことになりました。

無投票なるがゆえに、より一層責任の重さを痛感しているところでもございませぬ。日々新たな情熱と、そして気概を持って「誠実・奉仕」の初心を忘れることなく、市民の皆様のご負託にこたえていくべく全力を傾注してまいりたいと思っております。

さて、地方自治を取り巻く環境は一段と厳しさを増し、少子・高齢化や政府の進める構造改革、環境問題、人々の価値観やライフスタイルの多様化、地方分権、高度情報化、本格化する市町村合併への動きなど、本市にも大きな変革の波が押し寄せております。

いずれも、本市の地域づくりを考える上で、正面から向き合っていかなければならない課題であります。このような状況、変化は、ある意味ではチャンスであると捉え、これらの行政課題に一層の情熱と強いリーダーシップを持って、この時代の荒波を乗り越えていくという信念のもと、市政の運営にあたってまいりたいと考えております。

「暮らしの足もとから未来へ、誰もが誇れるふるさとをつくらう」という目標を掲げ、都市基盤の強化、環境との共生、地域産業の振興、教育・文化の充実、健康・福祉の充実、市民参加の実現、市民生活の向上、情報化の推進、行財政の健全化の九項目を重要施策とし、次の三点を重点施策として取り組んでまいります。

1)「市三角構想」の推進
加茂川河口のフィッシュリーナは、利用者の増加対策や施設の有効かつ多目的な活用を、一層、推進していきます。さらに、鴨川沖の海洋深層水は将来の地域活性化に大きな役割が期待され、この事業化についても関係機関と連携し、促進していきます。

また、リフレッシュビレッジ事業は、継続して事業を発展させるため、各組織の拡充と連携を図り、都市に對して積極的にアピールしていくとともに新規参入者の育成にも力を注ぎながら、中山間地域の農業振興や活性化に努めてまいります。

加えて、太海多目的公益用地は、早稲田大学の教育研究施設の第一期工事の起工式が行われ、また城西国際大学の教育研究施設の誘致も決定し、着工の運びです。今後は県立南地域コンベンションホールの誘致を積極的に進め、地域の活性化に結びつけてまいります。

2)行財政改革の推進
平成十五年度を目標年度とする第三次行政改革では、職員数の削減や公債費負担の抑制、公営企業の改革、行政評価システム、行政組織の統廃合、職員資質の向上などを図ります。

3)市町村合併への対応
地方分権の進展や少子・高齢化、国・地方を通じた財政事情の悪化などの状況により「市町村合併はもはや避けては通れない」と認識し、歴史的・地理的なつながりや文化、教育、広域市町村圏事務組合での共同事務の経緯、スケールメリットなどを考え、できるなら安房全体で合併するのが望ましいという方向で引き続き協議を進めてまいりたいと考えています。

これらに加え、今後のふるさとを子孫に誇れるような活力に満ちた住みよい素晴らしい街にするため、十二年間の基盤の上立ち、施策の総仕上げのつもりで、新たな出発点として行政運営を進めていきたいと考えております。

加えて、国際姉妹都市の提携、情報化の推進、情報公開制度の早期の導入、シルバー人材センターなど高齢者対策、保育園制度の拡充などソフト面の充実にも尽くさせていただきます。

これらは、かけがえのない資産であり、今後これらを活用することにより、鴨川の持っている発展の可能性が開花し、先行投資が実を結ぶ時が来ると確信しております。

将来的には、国際姉妹都市の提携、情報化の推進、情報公開制度の早期の導入、シルバー人材センターなど高齢者対策、保育園制度の拡充などソフト面の充実にも尽くさせていただきます。

加えて、国際姉妹都市の提携、情報化の推進、情報公開制度の早期の導入、シルバー人材センターなど高齢者対策、保育園制度の拡充などソフト面の充実にも尽くさせていただきます。

IT講習(秋講座)は9月2日から 申し込みは市生涯学習課へ

市では、パソコンを使ったメールやワープロなどのIT(アイティ)講習(秋講座)の申し込みを受け付けます。どうぞ、ご参加ください。

▷クラス・日程

- ①=9月2日(月) 4日(水) 6日(金) 9日(月) 11日(水) 13日(金)
- ②=9月3日(火) 5日(木) 7日(土) 10日(火) 12日(木) 14日(土)
- ③=9月16日(月) 18日(水) 20日(金) 23日(月) 25日(水) 27日(金)
- ④=9月17日(火) 19日(木) 21日(土) 24日(火) 26日(木) 28日(土)
- ⑤=9月30日(月) 10月2日(水) 4日(金) 7日(月) 9日(水) 11日(金)
- ⑥=10月1日(火) 3日(木) 5日(土) 8日(火) 10日(木) 12日(土)
- ⑦=10月14日(月) 16日(水) 18日(金) 21日(月) 23日(水) 25日(金)
- ⑧=10月15日(火) 17日(木) 19日(土) 22日(火) 24日(木) 26日(土)
- ⑨=10月28日(月) 30日(水) 11月1日(金) 4日(月) 6日(水) 8日(金)
- ⑩=10月29日(火) 31日(木) 11月2日(土) 5日(火) 7日(木) 9日(土)
- ⑪=11月11日(月) 13日(水) 15日(金) 18日(月) 20日(水) 22日(金)
- ⑫=11月12日(火) 14日(木) 16日(土) 19日(火) 21日(木) 23日(土)

▷場所 主基公民館分館

▷時間 午後7時から9時まで

▷対象 市内在住または勤務の20歳以上

▷費用 1人1,500円(テキスト代)

▷内容 ①～⑥=インターネット、メールの初級
⑦～⑫=ワープロ、表計算の中級

※申し込みは市生涯学習課(☎7843)へ。各クラスとも、定員20人になり次第締め切り

市立図書館は8月中は休まず開館します。開館時間は9時から5時まで。どうぞ、ご利用ください。

とじて保存しましょう